

# News Release 開催告知のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2021年9月15日



生きるを、ともに、つくる。  
公益社団法人 日本看護協会

## 看護職の就業継続が可能な働き方で、看護の未来を拓く 日本看護サミット 2021 2022年2月4日に開催、参加申込を開始

公益社団法人日本看護協会（会長・福井トシ子、会員76万人）は2022年2月4日（金）に、「日本看護サミット2021」をパシフィコ横浜（横浜市）で開催いたします。

日本看護サミットは、国民のニーズに応える看護の実践とあるべき将来像の実現のための政策課題と解決に向けた戦略の議論・提言等を目的として、隔年で開催しています。今回のテーマは「看護職の就業継続が可能な働き方で、未来の看護を拓く」です。

つきましては、本サミットの開催および参加者募集について、ぜひ貴媒体でもお取り扱いいただきご周知いただけますと幸いです。

### ◆開催概要◆

【日時】2022年2月4日（金）10:00～16:15

【会場】パシフィコ横浜 国立大ホール（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

【開催形式】ハイブリッド形式（会場参集＋オンライン視聴）

#### 【主なプログラム】

10:00～10:30 開会あいさつ、開会宣言、来賓あいさつ

10:30～11:00 【解説】看護職の働き方改革 ～2015-2020年の取り組みの成果と今後の課題～  
秋山智弥（日本看護協会副会長）

11:00～12:00 【特別講演】看護の未来を拓く働き方（仮）  
村木厚子氏（元厚生労働事務次官、津田塾大学客員教授）  
〈座長〉勝又浜子（日本看護協会専務理事）

13:00～14:00 【鼎談】2040年に向けて、いま看護職に求められる働き方  
石田昌宏氏（参議院議員）、厚生労働省、友納理緒（日本看護協会参与）  
〈座長〉井伊久美子（日本看護協会副会長）

14:15～16:05 【シンポジウム】多様な人材を活かす、多様な働き方  
〈趣旨説明〉森内みね子（日本看護協会常任理事）  
〈シンポジスト〉奥 裕美氏（聖路加国際大学大学院看護学研究科教授）、折笠清美氏（地方独立行政法人新小山市市民病院看護部長）、森山由香氏（株式会社麻生 飯塚病院副院長兼看護部長）、小西美智子氏（医療法人社団明和会 大野浦病院看護部長）  
〈座長〉松田久美子氏（埼玉県看護協会会長）、三浦昌子氏（愛知県看護協会会長）

16:05～16:15 サミット宣言、閉会あいさつ、閉会宣言

【参加費】事前申込5,500円、当日参加7,700円（いずれも税込）

【申込方法】日本看護サミット2021 特設サイトから

<https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/summit/2021/index.html>

＜リリースのお問合せ先＞ 公益社団法人日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <https://www.nurse.or.jp/>